

市川サイエンス課題研究評価基準表

【SSH で育てる 5 つの力】

① 論理的思考力

自らの研究が科学的な知見に基づいて体系的に整理されており、実験・結果・考察のスパイラルを矛盾なく組み立てられる力。

② コミュニケーション力

自分や相手の研究を深めるために、立場や思考に配慮して対話をする力。

③ 表現力

相手に対して、ポスターやスライド、論文を視覚的にわかりやすく構成し、学術的な用語と正しい言い回しを用いて、筋道立てられた過不足のない説明をする力。

④ 科学的な現象を発見する力

身の回りの現象を観察・観測し、科学的な知識と結び付けられる力。

⑤ 課題を認識する力

先行研究や周辺分野を学んだ上で、問題意識や興味関心をもった事柄の中から研究に値する価値を見出せる力。

領域	項目	5つの力	基準（もとじゅん）			
スライド	構成	レイアウト	③表現力	タイトルは研究の内容を過不足なく示している	研究の流れを示すために必要な構成や枚数になっており、それぞれのスライドに載せる情報量や配置が適切である	配色や文字のフォント・大きさが適切である
		図表 公式	③表現力	必要な図やグラフ、公式などが示されている	必要に応じてわかりやすく加工されている ※ソフトウェアの設定のままでない	グラフや図表に、タイトル、軸ラベル、単位などが書かれている。 ※必要に応じて、写真にはスケールバー、グラフには近似式やエラーバーなどが示されている。
	内容	独自性 新規性	④発見力 ⑤認識力	研究対象の分野の先行研究が適切に引用されている	先行研究における問題の所在を明らかにし、自らの研究の立場を明確にしている	テーマ・方法のいずれかにおいて、先行研究とは異なる新しい取り組みが行われている
		論理性 実証性	①論理的 思考力	論理に矛盾がない（考察が結果から導き出されている、変数制御ができています、目的に沿った実験となっている等）	十分な検証（実験）がなされ、論理に飛躍がない	目的で示している内容を結論でまとめている
ポスター	構成	レイアウト	③表現力	タイトルは研究の内容を過不足なく示している	項目が適切に配置されていて、内容に過不足がない	配色や文字のフォント・大きさが適切である
		図表 公式	③表現力	必要な図やグラフ、公式などが示されている	必要に応じてわかりやすく加工されている ※ソフトウェアの設定のままでない	グラフや図表に、タイトル、軸ラベル、単位などが書かれている。 ※必要に応じて、写真にはスケールバー、グラフには近似式やエラーバーなどが示されている。
	内容	独自性 新規性	④発見力 ⑤認識力	研究対象の分野の先行研究が適切に引用されている	先行研究における問題の所在を明らかにし、自らの研究の立場を明確にしている	テーマ・方法のいずれかにおいて、先行研究とは異なる新しい取り組みが行われている
		論理性 実証性	①論理的 思考力	論理に矛盾がない（考察が結果から導き出されている、変数制御ができています、目的に沿った実験となっている等）	十分な検証（実験）がなされ、論理に飛躍がない	目的で示している内容を結論でまとめている
発表	内容	②コミュ 力 ③表現力	自分の研究を一生懸命に伝えようとしている（アイコンタクトをとる・注目させたい場所を指し示す・十分な声量で話す）	ポスター・スライドの説明を自分の言葉で行っている	聴衆の立場や専門性に合わせた用語を使っている	
			科学的な用語を正しい意味で使うことができる	研究で伝えたい内容を踏まえて適切な時間を配分している		
	質疑	誠実に質問の意図を汲もうとしている	質問の意図を踏まえた上で、簡潔に回答している			
研究計画書	内容	独自性 新規性	④発見力 ⑤認識力	研究対象の分野の先行研究が適切に引用されている	先行研究における問題の所在を明らかにし、自らの研究の立場を明確にしている	テーマ・方法のいずれかにおいて、先行研究とは異なる新しい取り組みが行われている
		論理性 実証性	①論理的 思考力	論理に矛盾がない（実験設定において変数制御ができています）	論理に矛盾がない（目的に沿った実験計画となっている）	挙げられた仮説が背景と合致している
		文章 表現	③表現力	研究に関わる概念や用語を定義づけし、適切に用いている	実験方法等において、第三者が読んで再現できるように書かれている	省略せずに正確な文章で書かれており、誤字脱字がない
研究論文	構成	レイアウト	③表現力	タイトルは研究の内容を過不足なく示している	項目が適切に配置されていて、内容に過不足がない	文字のフォント・大きさが適切である
		図表 公式	③表現力	必要な図やグラフ、公式などが示されている	必要に応じて白黒でもわかりやすく加工されている ※ソフトウェアの設定のままでない	グラフや図表に、タイトル、軸ラベル、単位などが書かれている。 ※必要に応じて、写真にはスケールバー、グラフには近似式やエラーバーなどが示されている。
	内容	独自性 新規性	④発見力 ⑤認識力	研究対象の分野の先行研究が適切に引用されている	先行研究における問題の所在を明らかにし、自らの研究の立場を明確にしている	テーマ・方法のいずれかにおいて、先行研究とは異なる新しい取り組みが行われている
		論理性 実証性	①論理的 思考力	論理に矛盾がない（考察が結果から導き出されている、変数制御ができています、目的に沿った実験となっている等）	十分な検証（実験）がなされ、論理に飛躍がない	目的で示している内容を結論でまとめている
	文章表現	③表現力	研究に関わる概念や用語を定義づけし、適切に用いている	実験方法等において、第三者が読んで再現できるように書かれている	省略せずに正確な文章で書かれており、誤字脱字がない	

各項目の基準をいくつ満たしたか	構成（レイアウト）	構成（図表・公式）	内容（独自性・新規性）	内容（論理性・実証性）	内容（文章表現）	「発表」の基準をいくつ満たしたか	発表
3つ満たしている	8	8	12	12	12	6-7つ満たしている	8
2つ満たしている	6	6	9	9	9	4-5つ満たしている	6
1つ満たしている	4	4	6	6	6	3つ満たしている	4
1つも満たしていない	2	2	3	3	3	0-2つ満たしている	2